

私たちの暮らしを守るもの

所沢市立南陵中学校

一年 鈴木 小春

みなさんは、税金という言葉聞いたとき、どのようなことが頭に浮かびますか。私は、税金に良いイメージをあまり持っていないせいでした。なぜなら、税金を払うことでどのようなメリットがあるのか分からないし、ニュースでも増税など悪いことばかり目にするからです。

そこで、みんなが払っている税金にはどのような役割があるのか知りたいと思い、図書館に行つて調べてみました。すると、税金について書かれている本をいくつか見つけました。いくつか本を読んでいくと、税金のメリットや役割について三つのことが分かりました。

一つ目は、所得の再分配です。経済的に豊かな人とそうでない人との差を小さくするために調整することです。SDGsの目標十である「人や国の不平等をなくそう」の達成にも近づくことができます。

二つ目は、公共の施設やサービスです。これらを提供するためのたくさんの方々の費用は、みんなから集めた税金を使っています。例えば、学校教育、ごみの収集や処理、公立の公園、警察署、消防署などがあります。

三つ目は、社会保障関係費です。医療、年金、介護、子育てな

ど国民の暮らしになくてはならないサービスを支えています。

ここまで調べた中で、私が一番興味を持ったのは、公共の施設やサービスでした。なぜなら、これらは私の生活に欠かせない存在だからです。

私は公立の中学校に通っていて、毎日授業を受けることができるのは当たり前のように思っていました。しかし、税金のおかげで教科書や授業料は無償になっていることに改めて気づくことができました。この事実を知ってからは税金の使われ方や役割に対する感謝の気持ちが深まりました。自分が毎日学校に通って十分な教育を受けることができるのは税金に支えられているからこそだと思います。

もし税金がなかったら、私は学校で素敵な仲間と共に授業を受けることができなかったかもしれません。このように、税金はなくてはならないとても大切なものだと思えます。

税の作文を書くことを通して、私たちの暮らしが税金によって支えられていることを実感することができました。税の仕組みや課題などもっと詳しく本やインターネットで調べ、よりよい社会のために自分には何ができるか考え、実行していきたいです。